

サルトモルターレ ≡ salto mortale

イタリア語で「とんぼ返り」を意味する。

英語では *deadly jump* ≡ 命がけの跳躍、という意味も。

かつてマルクスは、

「どのようにしてドイツは、*salto mortale* によって

自分固有の拘束を乗り越えるだけでなく、

近代的諸国民の拘束をも乗り越えることが出来るだろうか」

ということを語ったが、

この *salto mortale* をダンスに置き換えて、

「今日の、特に80以降の私たちにとっての生きる意味を、

salto mortale ≡ 踊ることによって何かを乗り越え、見いだせるのではないか」

という仮説を立ててみたい。

その解を見いだすべく私は、

かつて避難所生活の場となった名取市文化会館に通い、

そこで過ごされた人々を取材しながら、

そこでの生活に思いを馳せては、生きること、また踊ることの可能性を、

儀式的、祝祭的、また寓話的に考察してみようと思う。

砂連尾理

猿と モルターレ

2015年5月23日(土)・24日(日) 仙台卸町イベント倉庫 ハトの家

振付・演出・出演 砂連尾理 出演 垣尾優 磯島未来 照明 藤原康弘 音 西川文章

2015年5月23日(土)・24日(日)

卸町イベント倉庫 ハトの家

仙台市若林区卸町2丁目15-6

開演時間

23日(土) 18:00

24日(日) 14:00

開場時間は各回30分前

終演後アフタートークを予定しています。

チケット

一般早割 2,500円(4月30日までご予約の方)

一般前売 3,000円/当日3,500円

立ち見席 1,500円

出演者・ワークショップ参加者募集

この作品は2013年9月に北九州芸術劇場にて上演されました。今回はあらためて仙台の方々とワークショップをおこない、作品を再構築する試みです。

本番にも一緒に出演して下さる方やワークショップだけでもご参加いただける方を募集しています。各回、15名定員(先着順)となりますのであらかじめご了承をお願いいたします。

4月

17(金) 19:00~21:30 宮城野区文化センター リハーサル室

18(土) 19:00~21:30 せんだい演劇工房 10-BOX box-5

19(日) 19:00~21:30 せんだい演劇工房 10-BOX box-5

振付・演出・出演：砂連尾理

出演：垣尾優 磯島未来

照明：藤原康弘

音：西川文章

5月

20(水) 19:00~21:00 卸町イベント倉庫 ハトの家

21(木) 19:00~21:00 卸町イベント倉庫 ハトの家

22(金) 19:00~21:00 卸町イベント倉庫 ハトの家

舞台監督：澤野正樹

映像記録：細谷修平

広報デザイン：川村智美

制作：千田優太

参加費

・ワークショップ全日+本番出演 1000円

・ワークショップのみ全日参加 3000円

・ワークショップ単発 各回1000円

予約受付・お問い合わせ

080-1262-4706

jaga3tyu0721@gmail.com (ちだ)

<http://salto-mortale-sendai.tumblr.com/>

名前、連絡先(電話番号/メール/住所)を明記の上、お問い合わせまでご連絡下さい。

主催：「猿とモルターレ」仙台実行委員会

助成：公益財団法人仙台市市民文化事業団 アーツエイド東北

協力：せんだい演劇工房 10-BOX 協同組合仙台卸商センター

ARCT 短距離男道ミサイル